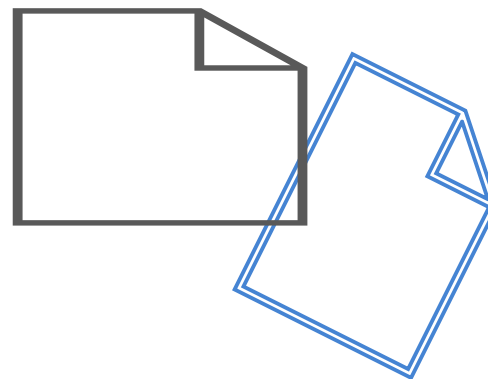



报考方式和所需资料



申请方式

①网上报名 ②报名材料带去高中

①网上报名

网上报名的考试	<p>①推荐入学考试（1月）</p> <p>②海外归国学生选拔考试（2月15日）· 国际高中的在京入学考试</p> <p>③第一次招生· 分批前期招生（2月21日）</p>	
必须在网上提交的资料	<p>(1)入学志愿书</p> <p>(2)入学考试费用</p>	<p>★【注意】</p> <p>如果网上提交有困难，请联系将要报考的高中并提交纸质材料。</p>
 其它文件	<p>(1) 和 (2) 以外的文件要邮寄。 ⇒以“简易挂号信”的形式提交。</p>	

②报名材料带去高中的入学考试

参加在京入学考试（1月）、分批后期招生（3月）、定时制第二次招生（3月）的考试

报考所需资料

★在东京都内初中上学的情况



	文件	领取地
①	入学志愿书	在读初中
②	调查书	在读初中
③	报考费用的收据 全日制 2200日元 定时制 950日元	在线支付 或者去邮局支付
④	标注假名问题（来日本6年以内 需要的人） ・对于在都立高中的学力考核实施中的在京外国人学生的措施申请书<在汉字上标注假名>	在读初中
⑤	标注假名问题・辞典带入考场（来日本3年以内 需要的人） ・对于在都立高中的学力考核实施中的在京外国人学生的措施申请书<在汉字上标注假名、字典可以带进来>	在读初中
⑥	自我展示卡（有面试考试的高中）	在读初中

报考所需资料 ★不在东京都内初中上学的情况

	文件	领取地
①	入学志愿书	准备报考的高中 东京都教育咨询中心
②	报考费用的收据 全日制 2200日元 定时制 950日元	网络支付 或者去邮局支付
③	在母国的初中毕业证书 最终学年的成绩证明单	从毕业学校处获取
④	住民票记载事项证明书 ★需同时记载有本人与家长的姓名	区役所 市役所
⑤	标注假名问题（来日本6年以内 需要的人） ・对于在都立高中的学力考核实施中的在京外国人学生的措施申请书<在汉字上标注假名> 标注假名问题・辞典带入考场（来日本3年以内 需要的人） ・对于在都立高中的学力考核实施中的在京外国人学生的措施申请书<在汉字上标注假名、字典可以带进来>	报考高中 东京都教育咨询中心
⑥	自我展示卡（有面试考试的高中）	报考高中 东京都教育咨询中心

② 报考费用的收据

※令和8（2026）年度版

(受検票・裏)

＜入学願書提出期間＞
令和8年1月9日（金）から1月16日（金）まで

(のりしろ)

領収証書貼付欄②

(のりしろ)

領収証書貼付欄①

貼る前に領収証書を
確認してください。

- 1 金融機関（銀行・郵便局等）
の領収印はありますか？
- 2 端の色と金額は？

・全日制の人は、オレンジ色(2,200円)です。
・新宿山吹高校(情報科)の人は、青色(950円)です。

入学考査料は、納付書裏面に記載の納付場所
で納付してください。ただし、納付したものは、
いかなる理由でも還付しません。

入学考査料納付後の領収証書は、入学願書受
付の際に必要なので、領収証書貼付欄に貼り付
けてください。

(のりしろ)

(「様式3」の裏面)

入学願書記入上の注意

- 1 高等学校長の宛名
志願する高等学校名を記入してください。
- 2 入学願書及び受検票の出願区分の欄等
志願する出願区分を赤色の○で囲んでください。
なお、特別推薦と一般推薦の両方を志願する者は、両方をそれぞれ赤色の○で囲んでください。
- 3 第1志望の欄
志願する高等学校名とコース、科（小学科・分野）、部名を記入してください。
特別推薦の種目等の欄には、一つを指定して記入してください。
- 4 第2志望の欄
一般推薦において、第1志望に専門学科を志願する者は、第2志望の欄に、機械、電気、電子などと記入してください。第2志望を志望しない場合には「なし」と記入してください。
記入のない場合は、第2志望を志望しないものとみなします。
- 5 志願者の氏名の欄には、住民票に記載されているとおりの氏名を記入してください。
外国籍を有し住民票に通称名が記載されていて、受検票に通称名のみを希望する者は、志願者の氏名の欄は本名の後に通称名を（ ）を付して記入してください。この場合、受検票の受検者氏名については、通称名だけで構いません。
- 6 生年月日の欄の年齢は、令和8年3月31日現在で記入してください。
- 7 住所の欄には、例えば、「西新宿二丁目8番1号」は「西新宿2-8-1」と記入しても構いません。
- 8 出願日以降入学式までの間に都内に転居することが確実な者は、転居予定先の住所を「入学式までに転居予定の人は入学後の住所」欄に記入してください。
- 9 保護者の現住所が志願者の現住所と同じ場合は、「志願者と同じ」と記入しても構いません。
- 10 大島海洋国際高校に志願する場合は、保護者が都内に在住し、受検者本人が入舎するか、大島に身元引受人となる親族が在住しているか、又は保護者とともに大島に転居することが確実でなければなりません。
- 11 保護者氏名は必ず自署してください。
- 12 黒のペン又はボールペンで記入してください。ただし、摩擦に伴う温度変化等により消色するインクを用いたペン又はボールペンは、使用しないでください。
- 13 ※欄は、記入しないでください。

- ※ 特別推薦又は一般推薦のどちらか一方を志願する場合は、1枚の領収証書を、左側の貼付欄①に貼り付けてください。
※ 特別推薦と一般推薦の両方を志願する場合は、2枚の領収証書を、左側の貼付欄①と、貼付欄②に貼り付けてください。

個人情報の提供に関する同意署名欄（任意）

私は、東京都立高等学校入学者選抜(推薦に基づく選抜)における検査結果の全て【(1)受検番号(2)氏名(3)在籍学校名(4)個人面接等の得点(5)小論文・作文の得点(6)実技検査の得点(7)学校設定検査の得点】を、在籍する学校における進路指導や学習指導に活用するために、都立高等学校から在籍する学校へ提供することに同意します。

令和 年 月 日 (署名)

(注意) ※ 上記の内容に同意する場合のみ、志願者本人が自署してください。

※ 在籍する学校に提供された入学者選抜における検査結果は、個人情報としてその秘密を厳守し、進路指導や学習指導以外の目的には一切使用いたしません。

③住民票記載事項証明書

※令和8（2026）
年度版

(様式応3) (A4判)

住民票記載事項証明書					
①住所	②世帯主 氏名				
③氏名	④生年月日	⑤住所を定めた 年月日	⑥世帯主との 続柄	⑦国籍・地域	

※都立高校
使用欄

旅・在・他

上記事項は住民票に記載があることを証明します。

年 月 日

区市町村長氏名

公印

- (注意) 1 証明を要する者について、住民票に記載されているとおり枠内に記入し、令和7年11月20日以降に証明を受けてください。
 2 区市町村所定の様式も使用することができます。ただし、上記①から⑥に該当する項目が含まれていることが必要です。
 3 志願者が成人の場合は、保護者についての記載は不要です。
 4 志願者が外国籍の場合は、⑦の国籍・地域についても証明を受けてください（志願者以外については、証明は必要ありません）。
 なお、住民票に通称名が記載されている場合は、「氏名」欄に括弧書きで通称名の証明を受けてください。

【都立高校使用欄】

*外国籍を有する志願者のうち、在日期間の確認が必要な志願者の上陸許可年月日を記入する（志願者のみの確認でよい）。
 *上陸許可年月日を確認した書類の種類（旅券、在留カード、その他）について、「旅・在・他」のいずれかを○で囲む。

※令和8（2026）年度版

④ 特別措施

在汉字上标注假名
(ルビ付)

★対象:

来日本6年以内の外国
国籍、日本国籍学生

(様式30) (A4判)

受付番号	変更前	
	変更後	

日本語指導が必要な生徒等の都立高等学校受検に対する
学力検査等実施上の配慮申請書 (ルビ付問題)

年 月 日

東京都立 _____ 高等学校長 殿

保護者住所 _____

保護者氏名 (自署) _____

志願者との続柄 _____

東京都立高等学校入学者選抜実施要綱の規定により、日本語指導を必要とする生徒等の都立高等学校受検において学力検査問題等にひらがなのルビを振る配慮を下記のとおり申請します。

記

- 1 志願校名 東京都立 _____ 高等学校 (全・定) _____ コース・科 (分野)
- 2 志願者 (1) 氏名 (通称名) _____ ()
(2) 生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日生
(3) 在学 (出身) 中学校 _____ 立 _____ 中学校
(4) 最終入国年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

3 中学校長記入欄

上記のとおり、受検上の配慮が必要であると考えます。

年 月 日

校長名 _____ 立 _____ 中学校長

公印

学校の電話番号 _____

申請内容について追加する意見があれば記入してください。

(注意)

- 1 本申請書は、出願書類提出時に志願する都立高校長に提出してください。
- 2 中学校に在学していない者は、入国後の在日期間が6年以内であることを証明する公的機関発行の書類も併せて提出してください。ただし、中学校長を経由する必要はありません。
- 3 第一次募集・分割前期募集及び分割後期募集・第二次募集における学力検査問題の共通問題が、本配慮の対象となります。なお、在京外国人生徒等対象の選抜における検査問題については、ひらがなのルビを振った問題で実施するため、本申請書を提出する必要はありません。

※令和8（2026）年度版

受付番号	変更前	
	変更後	

⑤ 特別措施

◆ 在汉字上标注
假名(ルビ付)

◆ 字典可带入考场

★対象:

来日本3年以内の外国
国籍、日本国籍学生

日本語指導が必要な生徒等の都立高等学校受検に対する
学力検査実施上の配慮申請書（ルビ付問題・辞書持込み）

年 月 日

東京都立 _____ 高等学校長 殿

保護者住所 _____

保護者氏名（自署） _____

志願者との続柄 _____

東京都立高等学校入学者選抜実施要綱の規定により、日本語指導を必要とする生徒等の都立高等学校受検において、ひらがなのルビを振った学力検査問題での検査の実施に加え、辞書の持込み及び検査時間の延長の配慮を下記のとおり申請します。

記

- 1 志願校名 東京都立 _____ 高等学校（全・定） _____ コース・科（分野）
- 2 志願者 (1) 氏名（通称名） _____ （ _____ ）
(2) 生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日生
(3) 在学（出身）中学校 _____ 立 _____ 中学校
(4) 最終入国年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日
(5) 入国前の最終学校（国名・都市名） _____

上記のことについて事実と相違ありません。

年 月 日

校長名 _____ 立 _____ 中学校長 _____ 公印

（注意）

- 1 本申請書は、出願書類提出時に志願する都立高校長に提出してください。
- 2 中学校に在学していない者は、入国後の在日期間が3年以内であることを証明する公的機関発行の書類も併せて提出してください。ただし、中学校長を経由する必要はありません。
- 3 持ち込める辞書は、希望する外国語について、日本語に対する当該外国語の訳が記載されている辞書1冊、当該外国語に対する日本語の訳が記載されている辞書1冊の合計2冊を原則とします（例：日中辞典と中日辞典）。
なお、持ち込む辞書は、第一次募集・分割前期募集は令和8年2月9日（月）から令和8年2月13日（金）正午まで、分割後期募集・第二次募集は令和8年3月5日（木）から令和8年3月9日（月）正午までに、受検する都立高校長に提出してください。ただし、辞書に書込みがある場合など、志願先の都立高校長の判断により、提出した辞書が使用できないことがあります。
- 4 電子辞書は使用できません。
- 5 第一次募集・分割前期募集及び分割後期募集・第二次募集における学力検査問題の共通問題が、本配慮の対象となります。
- 6 辞書の持込みに伴い、各教科10分の検査時間の延長があります（別室）。ただし、国語の検査では辞書の持込みはできません。また、国語の検査では、時間延長はありません。

⑥ 自我展示卡

(様式12) (A4判)

受験番号	コース・科(分野)・部	受験番号	コース・科(分野)
文化・スポーツ等 特別推薦		一般推薦	
		一般選抜	

自己PRカード

東京都立

高等学校長 殿

年 月 日

立 中 学 校

氏 名

1 志望理由について

(この学校を志望した理由と入学してから自分が取り組みたいと思うことなどについて『本校の期待する生徒の姿』を参考にして記入しましょう。)

2 中学校生活の中で得たことについて

(中学校生活の中で自分が特に伝えたいことを学校内外で体験したことから選び、そこから自分が得たことについて具体的に記入しましょう。)

3 高等学校卒業後の進路について

(将来の夢や目標、将来なりたい職業など、高等学校卒業後の進路について自分が考えていることを具体的に記入しましょう。)

- (注意) 1 志願者が黒のペン又はボールペンで記入する。ただし、摩擦に伴う温度変化等により消色するインクを用いたペン又はボールペンは、使用しないこと。
 なお、コピー等鮮明な表記のものは認める。
 2 推薦に基づく選抜を志望する者、学力検査に基づく選抜において面接を実施する都立高校を志願する者は、この自己PRカードを出願時に提出する。また、面接の対象となる者、一般の学力検査における引揚生徒の受検についての措置又は定時制成人受検者特別措置により受検する者についても、出願時に提出する。